

アベ政治に正面から対決できる、確かな政党を伸ばす選挙に

吹田民主商工会

いんぷおめ〜しよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
午後2時~夜7時の
なんでも相談会

国民は真剣に信頼できる政党を模索している

マスコミ各社の選挙調査には共通する3つの特徴があります。第1は、安倍政権の支持率が下がり、不支持率が上がっていることです。これは、この5年間のアベ政治に多くの国民が嫌気をさしていることを表しています。第2は、「まだ決めていない」と答えている人が4割以上、5割以上いることです。前原氏の背信行為で1対1の構図にならず、複数の野党が競合した選挙区が多数存在し、自民・公明は嫌だけど、どの政党が信じられるのか決めきれないことを表しています。第3は、必ず投票に行くかと回答している人の割合が今までの選挙より高いことです。国民は、アベ政治は嫌だ、それに代わる政党がどこなのかを真剣に模索しています。マスコミの調査結果に惑わされず棄権しないで投票しましょう。

北朝鮮核問題

トランプに行くと行くのは危ない

アベ政治は北朝鮮の脅威は煽るけれど、「戦争をさせない」ための外交力を発揮してはいません。怖いのは偶発的な衝突です。戦争になれば核戦争です。トランプ大統領やアベ首相の威勢の良い言葉に騙されず冷静に対応しなければなりません。安保法制=戦争法も発動されています。トランプ大統領についていくと日本が戦争に巻き込まれてしまいます。

消費税 10%も、インボイスもついてくる

8億円も値引きしたアベ首相に税金を語る資格はありません。消費税は福祉のためには使われてはいません。5兆4千億円もの消費税が輸出戻し税として企業に還付されています。10%になればインボイス制度も始まります。そうなれば、記帳の事務量は増え、売上が1000万円未満でも消費税を払うこととなります。

平和憲法改悪

アメリカ軍と一体化では危険

選挙後に改憲4党が翼賛体制化するのではないかと心配されています。トランプ大統領が北朝鮮だけではなく、イランまで挑発している今、憲法が改悪されるとアメリカの戦争に日本が巻き込まれてしまう危険性が高まります。自衛隊が憲法に書き込まれると自衛隊ではなく軍隊になります。アメリカ軍と一体化した軍隊では平和国家とはいえません。

沖縄新基地・原発推進

民意無視の政治は、コメン

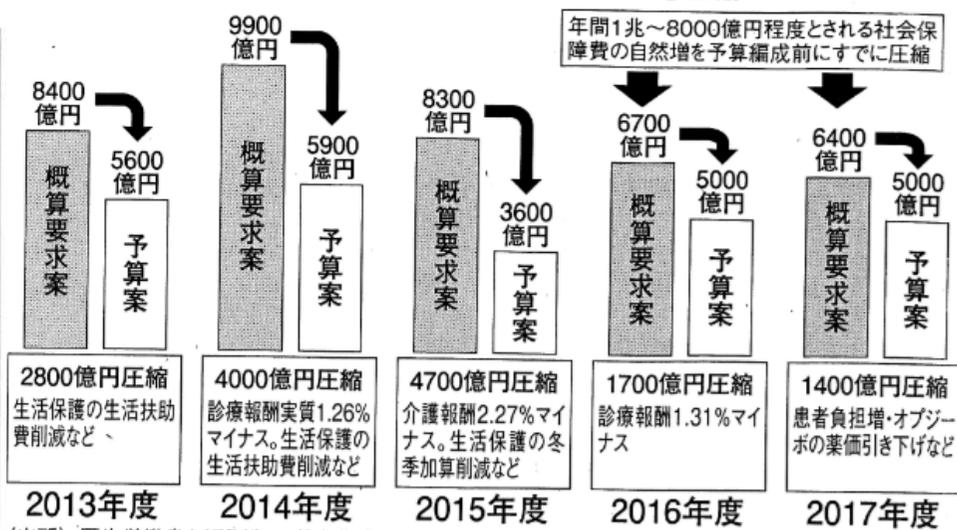
沖縄県民は何度も新基地は嫌だと言っているのにどうして無視されるのか。原発事故の検証もなく各地域の民意も無視してどうして再稼働が許されるのか？希望の党は再稼働賛成しており、沖縄新基地については希望の党も維新も容認です。ここでも野党共闘が自民公明との対抗軸を明確にしています。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！

平和・民主主義を踏みにじる法律・決定がずらり

2013	12・6 秘密保護法の成立を強行
2014	4・1 武器輸出を推進する「防衛装備移転3原則」を閣議決定
7・1 集団的自衛権の行使容認などを閣議決定	
2015	9・19 安保法制=戦争法の成立を強行
2016	11・15 南スーダンPKO「駆け付け警護」付与を閣議決定
2017	5・1 戦争法初の任務「米艦防護」を実施
5・3 憲法9条の改悪を表明	
6・15 「共謀罪」法の成立を強行	

この間の社会保障費「自然増」圧縮



(出所) 厚生労働省など資料より著者作成。以下同じ。

◆総選挙にあたっての全商連の五つの要求

- ①消費税10%増税ストップ
- ②憲法9条改悪阻止、安保法制などの違憲立法廃止
- ③アベノミクスから地域循環型経済への転換を
- ④対話による北朝鮮問題の解決。核兵器禁止条約の批准を
- ⑤原発再稼働、沖縄・辺野古新基地建設の中止

政見放送をご覧ください